

談話室マロニエ 数学 QUIZ 複素平面

A 問題

複素数 $z = \underbrace{a}_{\text{実部}} + \underbrace{b i}_{\text{虚部}}$ (a, b は実数) と表される数

共役複素数 $\overline{z} = \boxed{\text{ア}}$

絶対値 $|z| = \boxed{\text{イ}}$

純虚数 $z = bi$ (b は実数) と表せる数

絶対値と共役の関係 次の公式を完成させよ。公式でないものには×をつけよ。

共役の性質

絶対値の性質

$$\overline{\alpha} = \boxed{\text{ウ}}$$

$$\overline{\alpha + \beta} = \boxed{\text{エ}}$$

$$|\alpha + \beta| = \boxed{\text{キ}}$$

$$\overline{\alpha \times \beta} = \boxed{\text{オ}}$$

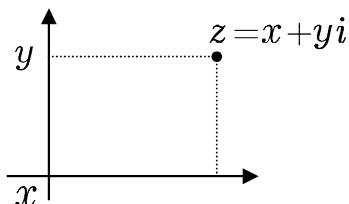
$$|\alpha \cdot \beta| = \boxed{\text{ク}}$$

$$\overline{\left(\frac{\alpha}{\beta}\right)} = \boxed{\text{カ}}$$

$$\left|\frac{\alpha}{\beta}\right| = \boxed{\text{ケ}}$$

共役と絶対値をつなぐ公式 $\boxed{\text{コ}}$

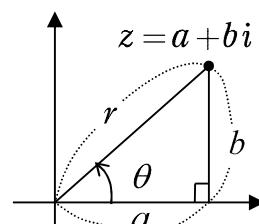
複素数平面 複素数 $z = x + yi$ を
 xy 平面上の点 (x, y) に対応させた平面



極形式

右図のとき、 $z = a + bi = \boxed{\text{ナ}}$ $\leftarrow r, \theta$ を用いて

$$(\cos \alpha + i \sin \alpha)(\cos \beta + i \sin \beta) = \boxed{\text{シ}}$$



$$\frac{\cos \alpha + i \sin \alpha}{\cos \beta + i \sin \beta} = \boxed{\text{ヌ}}$$

n を整数とするとき、 $(\cos \theta + i \sin \theta)^n = \boxed{\text{セ}}$ $\leftarrow \boxed{\text{ソ}}$ の定理

複素数平面と図形

$O(0), A(\alpha), B(\beta)$ とするとき、次のものを複素数 α, β と m, n の式で表せ。

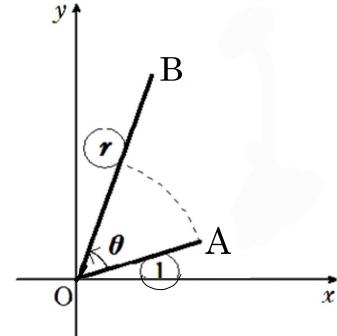
線分 AB を $m:n$ に内分する点 P の表す複素数 $z = \boxed{\text{ア}}$

$$OA = \boxed{\text{イ}}, \quad AB = \boxed{\text{ウ}},$$

中心が $A(\alpha)$ 、半径が r の円上の点を $P(z)$ とすると、 $\boxed{\text{エ}}$ が成り立つ。

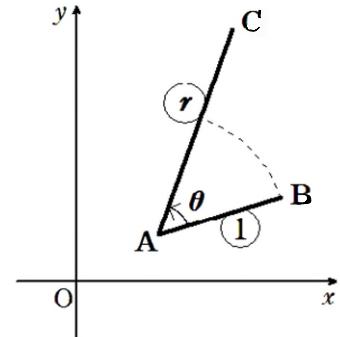
点 $O(0)$ の周りに点 $A(\alpha)$ を、 θ 回転、 r 倍に拡大縮小した点を $B(\beta)$ とすると、

$\beta = \boxed{\text{オ}}$ が成り立つ。



点 $A(\alpha)$ の周りに点 $B(\beta)$ を、 θ 回転、 r 倍に拡大縮小した点を $C(\gamma)$ とすると、

$\gamma = \boxed{\text{カ}}$ が成り立つ。

**B 問題**

実数条件

虚数条件

実部、虚部の取り出し公式